

国際会計論 Exercise

Chapter 6: 収益認識の会計

* 解答はすべて解答用紙に記述してください。

- 問1 履行義務の充足の要件について、100文字程度で説明しなさい。
- 問2 企業 X 社は、オンラインプラットフォームを運営しており、供給業者の商品を掲載し、顧客が購入できるようにしています。X 社は、商品の販売ごとに手数料を受け取りますが、商品そのものを仕入れたり在庫を持ったりすることはありません。
- (1) X 社の収益認識に関する考え方を、150文字程度で説明しなさい。
- (2) X 社が収益を「総額（総売上）」として認識する場合、どのような条件が必要となるか、箇条書きで示しなさい。
- 問3 IFRS 第 15 号における収益認識の会計基準を IASB および日本の概念フレームワークから考えると、どのような問題を指摘することができるか、600文字程度で説明しなさい。
- 問4 コンピュータ製造業者 X 社は、×0年12月1日に、顧客 A 社との間で業務用コンピュータ 100 台（販売価格@200 千円）を 20,000 千円で販売する契約を締結した。この契約によれば、製造業者 X 社は顧客 A 社に対してコンピュータ 100 台を販売するとともに、2年間のメンテナンス・サービスを提供する。メンテナンス・サービスに関して追加請求する金額はない。×1年1月1日に、製造業者 X 社は契約に従いコンピュータを顧客 A 社に搬入した。以下の【設問】に答えなさい。

【設問】

- (1) コンピュータだけを販売する場合の観察可能な独立販売価格は 18,000 千円で、2年間のメンテナンス・サービスだけを契約する場合の観察可能な独立販売価格が 7,000 千円であるとき、コンピュータとメンテナンス・

サービスのそれぞれの取引価格を計算しなさい。

(2) 2年間のメンテナンス・サービスの予想コストが 5,000 千円で、その合理的な利益率が 40%であるとき、コンピュータとメンテナンス・サービスのそれぞれの取引価格を計算しなさい。

(3) コンピュータだけを販売する場合の観察可能な独立販売価格は 18,000 千円であるが、2年間のメンテナンス・サービスの独立販売価格は、直接的に観察可能でないとき、コンピュータとメンテナンス・サービスのそれぞれの取引価格を計算しなさい。

問5 建設業を営む X 社（決算日 12 月 31 日）は、下記の【条件】で、×1 年 1 月 1 日に A 社本社ビルの建設契約を締結した。×1 年度から×3 年度までのそれぞれの年において認識される利益の金額を計算しなさい。

【条件】

- ・ 建設期間は 3 年（完成予定日×3 年 12 月 31 日）
- ・ 建設価額 10,000 百万円の固定価格契約
- ・ 建設時に見積もられた建設原価 8,000 百万円
- ・ ×1 年度から×3 年度までの各発生原価の見積りおよびその合計額は、以下のとおりである。

(単位:百万円)

	×1年度	×2年度	×3年度
発生原価 見積もり	2,500	3,000	2,500
発生原価見 積もり合計	2,500	5,500	8,000

- ・ ×2 年度に発生が見込まれる原価は 3,000 百万円であったが、実際には、そのうち 200 百万円が翌年度に消費されている。
- ・ ×3 年 1 月 1 日、環境に配慮するための新たな法律が施行されたことから、追加工事が必要となり、A 社は追加工事に関して 450 百万円支払うことで合意した。X 社は、この追加工事に伴い、300 百万円の工事原価の増加を見

積み、×3年度の発生原価の見積り合計額は2,800百万円となった。

- 工事は、予定通り×3年度に完了した。

問6 家電量販店 X 社は、カスタマー・ロイヤルティ・プログラムにより、顧客が10円を購入するたびに、1円（購入額の10%）のカスタマー・ロイヤルティ・ポイントを与えている。当該ポイントは、X社にて将来商品を購入するときに、商品代金の支払いに充当することができる。以下の【設問】に答えなさい。

【設問】

- (1) ×1年度に、顧客は商品を100,000円で購入し、将来の購入に利用できる10,000ポイントを獲得する。対価は固定であり、購入された商品の独立販売価格は100,000円である。X社は、顧客に付与したポイントの85%が交換されると見込んでおり、1ポイント当たりの独立販売価格を0.85円と見積もる。X社の商品販売時における収益と**契約負債**の金額を計算しなさい。
- (2) ×1年度末現在、3,000ポイントが交換され、X社は引き続き全部で8,500ポイントが交換されると見込んでいる。X社のポイント交換時におけるカスタマー・ロイヤルティ・ポイントに係る**収益**の金額を計算しなさい。
- (3) ×2年度末現在、累計で7,000ポイントが交換されている。X社は交換されるポイントの見積もりを更新して、現在では9,000ポイントが交換されると見込んでいる。X社のポイント交換時におけるカスタマー・ロイヤルティ・ポイントに係る**収益**の金額を計算しなさい。

国際会計論 Exercise 解答用紙

Chapter 6	ID Number	Name	Grade
収益認識の会計			

問 1

--

問 2

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

問 3

--

--

問4

(1) 取引価格 (千円)

コンピュータ	
メンテナンス・サービス	

(2) 取引価格 (千円)

コンピュータ	
メンテナンス・サービス	

(3) 取引価格 (千円)

コンピュータ	
メンテナンス・サービス	

問5

(1) ×1 年度利益 (百万円)

(計算式)

--

(答え)

--

(2) ×2 年度利益 (百万円)

(計算式)

--

(答え)

--

(3) ×3 年度利益 (百万円)

(計算式)

--

(答え)

--

問6

(1) ×1 年度・商品販売時 (円)

収益	
契約負債	

(計算式)

(2) × 1 年度決算時 (円)

収益	
----	--

(計算式)

(3) × 2 年度決算時 (円)

収益	
----	--

(計算式)